

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について定額法による減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
財政運営資金積立資産	3,000,000	0	3,000,000	0
合 計	3,000,000	0	3,000,000	0

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
財政運営資金積立資産	3,000,000	(0)	3,000,000	(0)
合 計	3,000,000	0	3,000,000	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	0	0	0
什器備品	674,049	400,083	273,966
合 計	674,049	400,083	273,966

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営補助金	国		3,800,000	3,800,000	0	—
運営補助金	村		3,800,000	3,800,000	0	—
合 計		0	7,600,000	7,600,000	0	

付属明細書

1. 重要な資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿残高	当期増加額	当期減少額	期末帳簿残高
特定資産	財政運営資金積立資産	3,000,000	0	3,000,000	0
	特定資産	3,000,000	0	3,000,000	0